

2025(令和7)年度 選挙規定

第1条 目 的

この規定は生徒会長・副生徒会長・書記・監察委員長及び監察委員の選出についてのみ適用し、会員の健全な選挙認識の向上をはかることを目的とする。

第2条 選挙管理委員会

- 1 以下委員会と称する。
- 2 本会は4月1日から3月31日までを任期とする。
- 3 委員会は各クラスより選出された6名より成る。但し、選出に立候補する者は原則として委員になることができない。
- 4 委員会の委員長は委員の互選による。
- 5 委員会の役員の選挙に関する、すべての事務を管理執行する。委員会は投票の15日以前に投票日及び場所を、又1週間以前に候補者の氏名及びその他投票に関して必要な事項を記して公示しなければならない。
- 6 委員会は候補者の届出が期間中にないと認めた時にはその役員を選出するための必要な権利を有し、義務を負う。

第3条 立候補制

- 1 生徒会本部の役員選挙はすべて立候補制で任期は前期4月1日から9月30日まで、後期10月1日から3月31日までとする。
- 2 生徒会長及び副生徒会長・書記・監察委員長及び監察委員に立候補しようとする者は、投票前10日までに選挙管理委員長に届出なければならない。
- 3 立候補者は委員会の決定事項に従わねばならない。
- 4 立候補者は上記の2項に違反した場合、候補者としての資格を失う。

第4条 投 票

- 1 投票は直接無記名によって行う。
- 2 候補者が定員と同数の場合は信任投票を行う。
- 3 不必要な事項を記載したもの、用紙のひどく損傷したものは無効とする。

第5条 当選決定

- 1 投票の結果、有効投票数の最高得票者を当該役員の当選者とする。
但し、有効得票数が同じである場合は選挙後1週間以内に決選投票を行い決定する。
- 2 上記に規定するところにより、当該役員に欠員を生じた場合には、次点繰上により決定する。
- 3 信任投票の結果、有効得票数が過半数に満たなかった場合は、不信任とし、委員会はその役員を選出するための必要な権利を有し、義務を負う。

その他

第6条 規定の改正は生徒総会の議決を経なければならない。

第7条 この規定は公布の日より施行する。